

勉強会

環境共生住宅の新たな魅力を考える勉強会

～ 令和5年度 第1回 vol. 1 ～

「環境共生住宅」×「2地域居住、田舎暮らし」



社内にて各部署にご回覧いただきますようお願いいたします。

(一社)環境共生住宅推進協議会(kkj)では、今年度より、住宅・まちづくりに対するニーズや価値観などが多様化している今日の状況を背景に、「環境共生住宅」の魅力をさらに高めていくための新たな視点を探ることを目的として『環境共生住宅の新たな魅力を考える勉強会』を開催いたします。この度、令和5年度第1回勉強会を下記の要領にて開催することとなりましたのでご案内いたします。

第1回勉強会では、「環境共生住宅」×「2地域居住、田舎暮らし」をテーマとし、小林 光氏(元環境省事務次官、東京大学先端科学技術センター研究顧問)と徳吉 英一郎氏(農業法人 株式会社ノース)によるご講演に加え、自由討議を行う予定です。

お忙しいこととは存じますが、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

(一社)環境共生住宅推進協議会 推進部会長 太田 勇

■日 程 : 令和6年1月18日(木)

■開催方法 : 現地参加 または
オンライン(Zoom 利用) ※参加される方に接続情報をお知らせします。

■開催場所 : 一般財団法人建築行政情報センター(ICBA)会議室
(東京都新宿区神楽坂1-15 神楽坂1丁目ビル4F)

■開催時間 : 15時00分 ~ 17時30分 (14:45より接続可)

■募集人員 : **現地** 参加 30名(先着順)
※定員に達し次第締め切らせていただきます。
定員を超えた場合は、各社1名様に調整させていただきます。

Web 参加 40名(先着順)
※定員に達し次第締め切らせていただきます。

■参加費用 : 正会員/無料 情報会員・地域会員/1,000円/人(次ページの申し込み方法を参照)

■内 容 : 15:00~15:10 開会・あいさつ

15:10~15:50 **2地域居住×環境共生住宅**

東京大学先端科学技術センター研究顧問 小林 光氏

15:55~16:35 **田舎暮らし×環境共生住宅**

農業法人 株式会社ノース 徳吉 英一郎氏

16:35~16:45 (休憩)

16:45~17:30 自由討議

お申し込み方法

次ページの「申し込み方法」をご覧ください。日本環境技研・松島までお申し込みください。

締切り : 令和5年12月25日(月) 到着分まで

■お申込み方法 【締め切り 令和5年12月25日（月） 17時まで】

右記のメールアドレスからお申込みください。E-mail : matushima@jes-corp.co.jp

メールの件名を下記のように、記載いただき、以下の【メール記載事項】を記載して、お送りください。

【メールの件名】

- ・現地参加 : (現地) 令和5年度第1回勉強会参加希望
- ・Web参加 : (Web) 令和5年度第1回勉強会参加希望

【メール記載事項】

- ・正会員 : 現地または Web の参加希望、会社名、所属、氏名、連絡先電話番号、E-mail
- ・情報会員・地域会員 : 現地または Web の参加希望、会社名、所属、氏名、連絡先電話番号、E-mail

- ・複数人でお申込みの場合は、参加者全員の【メール記載事項】を記載してください。

※募集人数を超えた場合には、複数名でお申込みいただいた会社の方から調整させていただきます。

※取得した個人情報は本勉強会の事務に必要な範囲及び当協議会からのご案内を送らせていただく場合以外には使用いたしません。

※参加費：正会員／無料 情報会員・地域会員／1,000円/人（税込10%対象 1,000円 消費税額90円）
（登録番号：T3010005013646）

- ・事前に参加申込みのメールをご送信の上、勉強会終了後1週間以内に、下記の金融機関の口座に参加費をお振込みください。
- ・金融機関へのご利用明細書をもって領収書に代えさせていただきます。
- ・Web参加の場合は、参加申込みのメールを確認後、Zoom会議のID、パスワードとURLをメールにてお送りいたします。
- ・資料がある場合には、メールにて配信いたします。

※勉強会の内容は、後日、kkj ウェブサイトの会員専用ページより動画を配信する予定です。

【振込先】三井住友銀行 東京公務部（銀行コード：0009 店番号：096）

普通預金 0164138 一般社団法人 環境共生住宅推進協議会 宛

（恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。）

【本件に関するお問合せ先】

日本環境技研株式会社 都市環境企画部 松島

Tel : 03-6912-2311 Fax : 03-6912-2315 E-mail : matushima@jes-corp.co.jp

当日緊急の場合の連絡先

福島携帯 090-4538-6948

■講演者プロフィール

小林 光氏

(元環境省事務次官、東京大学先端科学技術センター研究顧問)

環境行政を牽引してきた経験をベースに、東大先端研が持続可能な社会構築のために果たすべき役割について幅広い視野から先端研・研究顧問としてアドバイスを行う。

また、今後再生可能エネルギーを主要なエネルギー源とする資源循環型の社会を構築するために必要な価値観の転換、諸制度の整備などについて、社会連携研究部門・相談役として提言を行う。

東京都内の自邸と、2021年12月に竣工した長野県茅野市内の金山デッキの2拠点に半々で暮らす。



徳吉 英一郎氏

(農業法人 株式会社ノース)

遠野市の水系最上流部の集落近傍、創設700年の駒形神社近くで馬付住宅プロジェクトを97年より民間単独自主事業で進めている。

約6.5haのエリアにある、水田、畑、草地、林間放牧地、山林を再生活用し、人にやさしく、頑強なチロル産の山岳馬ハフリンガー種の馬を遠野独特の夏山冬里方式で飼養し、ゲストが宿泊し、馬でのトレッキングや農作業ができるBED&BREAKFASTなど、馬付住宅モデルファーム(QMCH)を実証実験中。同時に、QMCHを拠点に周辺一帯に営農ユニットを展開するプランニングなども進める。

